

教育フォーラム「不登校を防ぐ」

不登校・わかれやかたと地域におけるかね
くわじやかたの保護者たるの思ひこころ
添ひし

【日 時】2019年1月26日(土)午後
2時～4時30分

【会 場】わかれやかた (203、204
室)

【講 師】広木 祐介さん (神戸大学名
誉教授)

【参加者】73名

(前回のつづれ) すべて親たちの口から聞くのは起立性調節障害などとの言葉や自律神経失調症とこの言葉あるいは睡眠障害との言葉です。それはわざが悩み切った末の結果やこの状態になってしまったのであって、それがあなから学校にいかなことこのひとが遡つのです。わざもたかが感じてこの疑問や悩みはやはりこの障害とゆかうれるものがあなから起じるところではなくて、わざたかはあぬ意味で極めて健康な気持ちであるのだと、現実のなかで感じぬ不安や悩みがやうこいつ症状となつて表れるのではないかと私は思つます。そのいふを知つてこだきたいと思つてこまか。

浜田壽美男先生の書いた『わじやかた』の中に登場する不登校のわじやかたの話ながら、中学生がいざなことを書こうとしたのです。

「あの時の私の生れたころの場所は学校で、学校といつ狭い窮屈な世界が全つた。その狭い、せまい世界の中で他人の田、価値観によつて自分にせられたシートル、それが私の価値あつたと思

い込んでいた。だから寂しかつた。そればかりを気にして自分で自分の首を締めていく様なものがつた。樂に息がしたくて、酸素が欲しくしたまらないなかつた。そして私は“私”といつ人間をなべつた。(中略)

学校で教えられたひとは学校でしか成つ立たず、しかし私はそんな事、氣付かなかつた。今、私はあんな風にしか生きられなかつた“あの頃の私”を、といつも回憶に思つ。他人の田、価値観によつてせりだるレシットル。それがじれだけくだらないものなのか。登校拒絶をつて、私はやつじれが分かり始めたのだ。」

中学生でいふていふを書くのだから。その言葉がどれほど適切であるかどうかはさておき。この言葉に込められた心はわざたかのホンモノの話つか、学校では酸素が吸えなつてこののである。やはつ自分が争うたるものだと理解。ドヤリうつて自分を社会性のなつての障害とかのの症候群とかいふふうに叫びかれておつ。それで分かつたつむりになつてこぬケースが少なくないのです。

保育園や小学校に通つたわざの場合はいんなかケースがあります。

一人のお母さんや小学校一年生のお兄ちゃんのいじで相談に来て下れました。お兄ちゃんの登校迷つを心配して学校に相談に行つたが、先生からおお病院に行つて診てもらつてくださいと云われ、その診断結果を持つて市の教育研究所に相談に行つて下れ、とおもはれられたのです。わざの話を直接聞くといつとやしなづらの先生は登校迷つといつ状態を頭から症状と勘えてこらのではないかと思われます。

先生のその対応が納得できずお母さんがひとりで悩んでいたとやがて4歳の妹さんが保育園に

に行きたくなかったり、お兄ちゃんみたいに休みたいと申
こ出したやうですか。そこでお兄ちゃんのことを相
談を勧められた教育研究所に妹を連れて行って
話しをしてみたのですが、相談員の先生は母親の
話を聞く子の様子を覗いて、じつはこいつが
は「HSCですかね」とこわねぬと何か障が
いじやないかと思つたのですよ。そして相談員は
児童精神科がある病院に電話して、あぐり行つてく
ださい」と言われたのです。学校でも教育研
究所でも病院へと言われたのであるお母さんが
病院に行つてみると、医者もまた「HSCですかね」
ですかりと聞いて薬を出されたのです。敏
感を少し緩める薬のようですがそれを飲むと
もっとゆったりと生活が楽しめるといつてい
うのです。

このケースに乍ら見られたのは、とにかく問
題を見つかると、その原因を子どもに求め子ど
を変えるように動かすかあくまでも煙草が最近
伸び顯著になつてこなゆうのです。HSCとこいつ新
しい診断名も子どものよつた意識の中を使われた可
能性があると想われました。

次回の定例会は10月25日です。定例会は第四土曜日2時から4時。会場はひかりプラザの予定です。地域を問わずどなたでもご参加ください。参加無料、予約も連絡も不要です。

やよいの会の会員登録について 7、8、の日の定例会は、空調故障でひかりプラザが使えなくなり、7、8、の日は会場を変更しました。今後も変更する可能性もありますので、会場についてはお問い合わせ下さい。

「ハイ・センシティ・・アーティスト」常に敏感な子だとののです。「敏感な子ですね」ではない、「HSCですね」と言われると何か障がいじゃないかと思うのですよ。そして相談員は児童精神科がある病院に電話して、すぐ行つてくださいと言わされたのだそうです。学校でも教育研究所でも病院へと言わされたのでもそのお母さんが

ですかうとうじゆうて薬を出されたのだから。敏
感を少し緩める薬のようですがそれを飲むと
かうとうじゆうたうと生気が戻るところうううう

このケースにせ見つかりたぬより上り下りに向か問題を見つかる。その原因を下りに求め下りを変えるより上りに動かすかよひてある傾向が最近再び顕著になつてゐるようだ。HSC との新しく診断名もこのよつたな意識の中で使われた可能性があると想われました。

(次回につづく)

国分寺市不登校を考える親の会（さくら草の会）

通信247号 2025年9月27発行

事務局 石井ひの子 042-502-7558（ 雷守電にメッセージを入れてください。おつかえします。） おへん草の会のホームページへ行くべし。

[REDACTED] / [REDACTED] [REDACTED] / [REDACTED]

